

鳥取環境大学 岡本 謙一教授
「平成25年度 宇宙開発利用大賞(国土交通大臣賞)」
受賞記念特別講演会

宇宙から聞く 地球環境のメッセージ

本講演会は、本学環境学部教授・岡本謙一氏の「平成25年度宇宙開発利用大賞(国土交通大臣賞)」受賞を記念し、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の協力を受けて開催するものです。この記念講演を通じて、地域への知の還元と地球環境への意識を高めることを目的としています。

入場無料

申込不要

開催日時

平成26年 1月28日(火)
15:30～17:30(開場 15:00)

会場

とりぎん文化会館 第1会議室



【基調講演】

宇宙から見た地球環境とJAXAの取り組み

【講演者】

ふくだ とおる

福田 徹 氏

(宇宙航空研究開発機構(JAXA)
第一衛星利用ミッション本部
地球観測研究センター長)

【講演者プロフィール】

1979年 千葉大学工学部工学研究科写真工学専攻修了(修士)。1979年に宇宙開発事業団に入社後、同年に運用を開始した我が国初の地球観測衛星受信局(地球観測センター、埼玉県比企郡鳩山村(当時))に配属。ランドサット衛星のデータ処理、評価、解析に従事。1989年～1992年、我が国初のスペースシャトルミッション「ふわっと'92」(毛利宇宙飛行士の最初の飛行)の企画、運用、NASA調整に従事。宇宙授業を実現させた。1996年～1999年、新設の宇宙環境利用研究センターで国際宇宙ステーションの利用の立上げに従事。2006年～2008年、新設の衛星利用推進センターで、地球観測衛星及び通信技術衛星の利用の推進に従事。特に衛星「だいち」の防災利用に注力。2008年～ 現職 宇宙航空研究開発機構 第一衛星利用ミッション本部 地球観測研究センター長。



【記念講演】

宇宙から雨を見よう

【講演者】

おかもと けんいち

岡本 謙一 氏 (鳥取環境大学 環境学部 教授)

【講演者プロフィール】

1968年東京大学教養学部基礎科学科卒業。1973年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士。1973年より郵政省通信総合研究所勤務を経て2000年大阪府立大学教授。2008年より鳥取環境大学教授。専門は地球環境計測、リモートセンシング、レーダ気象学。1997年に打ち上げられた熱帯降雨観測衛星(TRMM)に搭載された降雨レーダと観測データ処理解析アルゴリズム、世界の降雨状況を示す高精度分解能全球降水マップ(GSMaP)の研究開発を進め、グローバルな降雨データ提供に貢献してきた。これらの「宇宙からの降雨観測技術の研究開発」の功績により、平成25年10月に「平成25年度宇宙開発利用大賞国土交通大臣賞」を受賞した。

【主 催】 鳥取環境大学 【後 援】 宇宙航空研究開発機構(JAXA)／鳥取県／鳥取市／鳥取県教育委員会／鳥取市教育委員会／新日本海新聞社



公立大学法人

鳥取環境大学

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号
<http://www.kankyo-u.ac.jp/>

お問合せ先

企画課

TEL／(0857)38-6704 FAX／(0857)38-6709
E-mail／kikaku@kankyo-u.ac.jp

Photo: NASA/NOAA/GSFC/Suomi NPP/VIIIRS